

出前電動化道場を開催します！

～ 地場中小企業に今後期待される技術と将来戦略を考える～

- 自動車業界はグローバル規模で、CASE化により大きく変化しようとしています。更に関税問題や中国自動車会社の台頭により不確実性の時代になってきました。
- このような変化をデータや現物部品展示によりリアルに感じていただき 各企業が将来を見据えた上で、自社の技術戦略を考えていただくために出前電動化道場を開催します。
- 具体的には、電気自動車(日産サクラ、最新のEV)の部品比較や特徴点から中小企業に期待される技術“材料・工法・ものづくり技術”を解説します。

※CASE:電動化、自動運転、コネクティビティ、シェアリング

※展示部品:日産サクラ(モーター、e-AXLE、熱マネ部品など)

比較対象車:日産サクラ、BYDシール、ZEEKR007、TESLA、日産アリア、新型リーフなど



柳原 秀基 氏

元日産自動車(株)技術参与
現(公財)かながわ自動車部品サ
プライヤー支援センター
チーフコーディネーター

電動車のLEAF、ARIYA、
SAKURA、NOTE、
知能化技術のプロパイロットの
開発・量産に従事



【日時】 令和7年 **11月27日**(木) 13時30分～15時50分

【場所】 ヴィラルーチェ 1F ヴィラスイート
(大分県中津市東本町1)

【定員】 40名

【申込締切】
11月13日(木)

【参加費】 **無料**

出前電動化道場概要

13:00～受付、13:30開会

開会挨拶 大分県自動車関連企業会 会長 井上 光範(いのうえ みつのり)氏

1. 特別講演 (13:35～15:00)

「CASEの波に乗れ！地場企業が勝ち残るシナリオ」

(公財) 神奈川産業振興センター

かながわ自動車部品サプライヤー支援センター チーフコーディネーター 柳原 秀基氏

2. 電動車部品見学 (15:05～15:40)

・日産SAKURA等の主要部品をご覧ください。講師と質疑応答ができます。

3. 自動車関連企業電動化参入支援センターの説明 (15:40～15:50)

必要事項をご記入し、右の二次元バーコードを読み取って登録フォームにアクセスされるか下記のURLから必要事項をご入力ください。



<https://ttzk.graffer.jp/pref-oita/smart-apply/apply-procedure/1914116304052703041>

ヴィラルーチェ(大分県中津市東本町1)



問い合わせ先

自動車関連企業電動化参入支援センター（福岡県中小企業振興センター内）

電話：092-402-5001 篠原、福田、田中

メール：dendouka@joho-fukuoka.or.jp

主催：九州経済産業局、自動車関連企業電動化参入支援センター、
大分県自動車関連企業会、(公財)大分県産業創造機構、大分県

※ 本事業は、(公財)福岡県中小企業振興センターが九州経済産業局から「CASE対応に向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業(地域支援拠点運営事業)」の委託を受けて実施します。

<個人情報の取り扱いについて>

ご提供いただいた個人情報は、事務局(九州経済産業局、(公財)福岡県中小企業振興センター(本事業の委託事業者)、大分県自動車関連企業会、(公財)大分県産業創造機構、大分県)及び講師が、本事業の運営においてのみ使用し、事務局においてその保護について万全を期すとともに、ご本人の同意なしに事務局及び講師以外の第三者に開示、提供することはありません。